



# Factsheet

ファクトシート

ねこ、なんでも百科事典 ねこと人が素敵に共存するために

別冊付録

## ファースト ストライク

- 暴力を減らすための地域社会の役割 -

**PART 1**



### "FIRST STRIKE"

The Humane Society of the United Stateの許可をいただき  
「ファースト・ストライク」の一部を翻訳しました

### 只今制作中

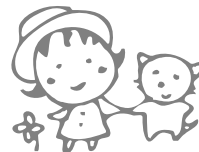
配布可能な項目のみを  
暫定でお届けしています

ゲラ刷りのコピーを  
仮止めしました

日本の動物愛護法では愛護動物の「虐待」を特別に定義しています。従来より一般的にいわれている動物への「虐待」を、「愛護動物をみだりに殺し又は傷つける者」とし、愛護動物に対する「殺傷犯罪」としました。新たに定義された「動物虐待」は、「給餌又は給水をやめることにより衰弱させる等の虐待」をいい、殺傷犯罪とは罰則も異なっています。

いのちにやさしいまちづくり  
NPOねこだすけ

〒160-0016 東京都新宿区信濃町10 Tel & Fax: 03-3350-6440  
<http://www02.so-net.ne.jp/~nekonet/>





"FIRST STRIKE"

## ファースト ストライク

暴力を減らすための地域社会の役割

Factsheet

別冊付録

### 関連性に気づく

暴力は私たちの時代を定義づける特徴の1つになりました。生活に直接かかわってこなくても、私達は毎日ニュース映像で暴力の被害を見えています。暴力は私達すべてに何らかの影響を与えるので、私達が共に考えなければならない問題です。

米国動物保護協会（HSUS）では、2つの目標を設定してファーストストライク（先制攻撃）キャンペーンを推進してきました。2つの目標とは、動物虐待と人間虐待の十分な裏付けのある関連性についての人々の認識を高めること、および暴力禁止運動にかかわる全ての人々の連携を呼びかけることです。これが、暴力を分類しようとする一般的な慣行に対する私達の答えです。動物虐待、児童虐待、配偶者への暴力、老人虐待、セクシュアルハラスメント、職場での暴力などと分類した場合、大きな図式が見えなくなりがちです。

暴力はこのような分類を超える ことが事実です。動物虐待は特に最終的には対人暴力へと発展する暴力的傾向の初期の警告であることが多いのです。猫を虐待する少年は、成長して、人間を殺傷する可能性があります。家庭で飼育しているペットを虐待する親は、子供を虐待している可能性があります。動物を虐待する子供は、家庭内暴力の犠牲者であるか、それを目撃している可能性があります。

動物虐待と人間虐待の間の関連性について多くの研究が行われ、家庭内での動物虐待は、その家庭に重大な問題があることを示唆することが明らかになりました。動物福祉機関は日常的に動物虐待の通報を調査してゆくうちに家庭内暴力も発見しています。

暴力に介入する諸機関の代表者と共に地域社会における暴力禁止組織間連合を築くか、組織間連合がすでに存在している場合は、それに参加することで、状況を改善できます。

動物虐待と人間虐待の関連性を認識している諸機関が暴力禁止の組織間連合を構築することで、暴力被害者を一層保護し、暴力の加害者を告訴して処罰し、暴力的傾向のある人々を早期に発見して将来の暴力発生を防止できます。地域社会活動プログラムにこのような協力体制をとり入れることで、専門家や地域社会全体の意識レベルは向上し、より多くの人人が参加するようになります。その結果、あらゆる暴力行為の早期発見と適切な対処が可能になります。組織間連合の構築により、組織間ネットワークが強化されクロスレポート（情報交換）が盛んになり、暴力事例に対して単独ではなく協力して対処できるようになります。さらに、地域社会の暴力禁止法を多角的に見直し、改善できるようになります。

### 連携して作業する

あなたの地域社会ではすでに家庭内暴力防止協力、あるいは暴力禁止青少年会議があるかもしれません。電話帳の「家庭内暴力」、「児童虐待」、「暴力」などの見出しの下の官公庁のページで確認してください。社会福祉機関も助けになります。あなたの地域社会の市長執務室、警察署長、郡政委員会、あるいは他の政府機関には、組織間連合や委員会の情報があります。すでに暴力禁止組織間連合がある場合は、動物福祉機関の代表者がメンバーにいるかどうか確認してください。いない場合は、動物福祉機関の代表に参加してもらうように依頼してください。動物福祉機関の代表を含める理由について組織間連合のメンバーが説明を求める場合は、HSUSのファーストストライクキャンペーンの資料を渡してください。動物福祉機関の代表がすでに組織間連合で作業している場合は、その人に動物虐待と人間虐待の関連性についての情報を受け付けてもらうのが最良でしょう。しかし他のメンバーでも受け付けてくれます。

抵抗にあってもあきらめないでください。1994年、コロンビア特別区の家庭内暴力調整委員会では、ワシントン州動物保護協会（WHS）の代表者が参加した場合の総合的な事例処理の方法を作成中でした。委員会の使命の一つは、家庭内暴力に対して個々に作業していた都市の多くのグループを一つにまとめることでした。民間機関と公的機関の両方の代表メンバーが、委員会で動物福祉機関の役割について質問しましたが、コロンビア地区高等裁判所判事であり、コロンビア地区の司法制度調整委員会の委員長でもあるスーザン・H・ウィンフィールドはあまり協調的ではありませんでした。ウィンフィールドは、「動物を虐待しても、その後、良い人間になる人もいることをWHSから教えられました。」とコメントしました。

組織間連合を一から築こうとしているのであれば、まず暴力問題に対処する地域社会のキーパーソンを探すことです。あなたの暴力禁止組織間連合には、次の代表者を含めることが理想的です。動物福祉機関、州や地元の法執行機関、医療機関、社会福祉機関、家庭相談所、地域社会活動プログラムおよび危機介入グループ、学校（教師、校長、心理学者、および生徒）、立法機関、獣医師、教会関係者、マスコミ。大抵、政府機関が暴力犯罪を調査しますが、民間機関も治療、住居、法律および権利擁護の面でかかわってきます。従ってすべての関係者や関係機関を含めるべきです。

組織間連合への参加候補者を見つけたら、次の段階としてミーティングを設定します。すべての関係者に、組織間連合計画の説明会への招待状を送付してください。動物虐待を家





"FIRST STRIKE"

## ファースト ストライク

暴力を減らすための地域社会の役割

Factsheet

別冊付録

庭内暴力および地域社会の暴力の1つのかたちとして認識することの重要性を強調してください。手紙にはHSUSのファーストストライクキャンペーンの資料と地元で発生した事例についての情報を添えてください。後日電話でミーティングへの参加の重要性について再度繰り返してください。さらに他にもミーティングに招待した方がよいと思われる個人や機関を知っているかどうか聞いてください。

### 最初のミーティング

最初のミーティングでは、問題の概要、組織間連合構築の理由、短期的および長期的目標の基本的な枠組みについて説明してください。会議の議題には、概要説明、組織間連合の優先事項を決定することを目的とした構造的な質疑応答を含めることができます。

最初の実情調査質問には次のことを含めます。

- 児童虐待と家庭内暴力の報告に適用される地域社会の法律は何ですか？
- 虐待や暴力の報告義務をもつ人や専門家は誰ですか？  
(多くの地域社会では、ソーシャルワーカー、警察官、消防士、教師などが、明らかな家庭内暴力、あるいは家庭内暴力の疑いがあるものを報告することを義務付けています。)
- 暴力を禁止する州や地域の法律は何ですか？
- 州や地域の既存の法律では
- 組織間での情報提供が可能ですか？
- 機関の受理用紙には、家庭内での他の暴力の犠牲となっている人間や動物を発見できるような質問が含まれていますか？
- 動物保護官、ケースワーカー、教師、警察官、検察官、判事に対して、現在どのような暴力報告および暴力防止の研修や訓練がありますか？
- これらの専門家のために現在研修を行っていますか？
- 暴力を通常報告することのない動物管理局員、動物のシェルターのスタッフ、および獣医に対しても研修がありますか？
- 報告が義務付けられている人および暴力を報告する立場になるかもしれない他の専門家を対象とした既存のプログラムからクロスレポーターとクロストレーニング規約を作成できますか？
- そのような規約は、既存の方法に組み込めない場合、別の研修プログラムとして提供できますか？
- アニマルセラピーを用いる介入、防止、治療プログラムはありますか？

### 目標を設定する

目標は、組織間連合の優先事項に基づいて設定します。例えば機関の代表者が、事例の経緯を知らせるために評価委員会の設置を優先すると決定した場合は、地域社会において異なる機関での情報の共有を可能にする法律や政策が必要になります。守秘義務法があり、虐待事例での情報交換が禁止されている場合、最初の目標は、例えば、法律の改正に向けて働きかけることです。最初にそのような法律について調べ、地元の議員に面会して支援を依頼してください。

次は地域社会に適切と思われる目標です。

- 組織間連合に参加してもらう機関を判断する
- 資金源を探す
- あらゆる機関での調査報告の作成用に、家庭内暴力と動物虐待の関連性を裏付けられる基本的な質問を作成する
- 異なる機関でのクロストレーニングを導入する
- 異なる機関でのクロスレポーターを義務付ける
- 児童福祉機関と動物福祉機関の代表者を含む事例評価委員会を発足させる
- 報告されたあらゆる暴力に対して
- 早急に対応できるように基準を改善する
- 報告義務のある人が、調査機関や学校に対して情報を提供することを要請する法律を提案する
- 暴力禁止法を強化する法律を提案する
- 子供、老人を含む家庭内暴力の犠牲者が飼育するコンパニオンアニマルのために、セーフハウスプログラム、あるいは緊急保護プログラムを作成する
- 虐待や暴力の事例を追跡できるように
- 中央管理する報告システムを作成する
- HSUSのファーストストライクキャンペーンの資料を使って、一般人々の認識向上キャンペーンを開始する
- マスコミとの関係を進展させ、
- 該当する事例について話し合いながら、動物虐待と家庭内暴力の関係について公表する
- 学校などでの暴力禁止プログラムに
- 動物保護教育の価値をとり入れたり、
- そのような価値を重視するプログラムを開発する

最初のミーティングを閉会する前に、各組織間連合のメンバーに役割を割り当て、次のミーティングの日時を決めてください。





"FIRST STRIKE"

## ファースト ストライク

暴力を減らすための地域社会の役割

Factsheet

別冊付録

### 公表する

組織間連合にとって地域社会全体に暴力禁止のメッセージを広く伝えることが重要です。マスコミ関係者と知り合しましょう。地元で発生する犯罪事件を扱うレポーター、地元紙の編集委員、動物虐待や家庭内暴力、あるいは児童に関心をもつ記者を組織間連合のミーティングに招待してください。投書欄に投書し、ラジオのトーク番組に電話をして報告されている暴力の事例について話し合ってください。すべての暴力犯罪者を訴追することの重要性を常に強調してください。組織間連合の議題を地元のテレビ局とラジオ局のプロデューサーに投げかけ、あなたの組織間連合に参加する専門家で問題について説明できる人のリストを送付してください。新たに組織間連合を結成した場合は、記者会見を開いて結成したことを公表してください。既存の組織間連合に動物福祉機関が参加した場合は、そのことを公表してください。HSUSのファーストストライクキャンペーンの資料、事例の経緯（特に地元の事例）、組織間連合の使命および行動綱領、調査、および証言を含めたプレスバケットを集大成してください。

政治家を参加させてください。市や郡の役所に、動物虐待と他の暴力の関連性を認め、あらゆる虐待の防止に取り組むことを表明し、組織間連合の使命を支援する決議または行政命令を通過させるように要請してください。そのような決議はマスコミをひきつけます。

地域社会の意識向上キャンペーンを開始するために資金やボランティアを募ります。HSUSのファーストストライクキャンペーンの資料に、地域が独自に作成した資料を添付して、学校、図書館、社会福祉機関などの待合室、病院、医師、獣医師に配布します。バス広告、掲示板、公共広告、テレビおよびラジオ広告、景品配布によるキャンペーンなどで周知を図り、緊急電話番号を記載した冷蔵庫扉用マグネットや携帯用カードを配布してください。暴力撲滅の日、家庭円満の日、あるいはチャリティ行進、チャリティイベント、記念式典などの行事を企画してください。

組織間連合が支援する社交クラブ、PTA、町内会、および宗教団体のために発言者事務局を設立してください。そして、組織間連合の機関の専門家チームによるセミナーを、教育学部、医学部、社会福祉学部で開催し、動物虐待と地域社会および家庭での暴力の間には関連性があることを説明してください。地域社会全体での公開討論、住民会議を主催してください。

どのような戦術を用いるとしても、動物虐待はすべて人を傷つけることになることを地域社会に周知させてください。

### 成功したかどうかを判断する

組織間連合の努力が報われているのかどうかは、どのようにしたらわかるのでしょうか。動物虐待と対人暴力の関連性、およびあらゆる暴力を報告することの重要性について、人々の認識が向上したかどうかを計る指標の1つは、動物虐待と家庭内暴力の報告書の増加です。報告が増加すると、加害者が暴力行為をエスカレートしてゆく前に、その加害者を見出せる可能性が高まるので、虐待されている家庭内のペットや人間を保護しやすくします。

1987年に、WSHは割れたガラス瓶の先で数匹の猫の首を切断して殺したことを認めた少年についてワシントンD.C.の学校組織に問い合わせました。学校付属の心理学専門医は、WSHが動物虐待の情報を提供してきた時すでに、行動上の問題でこの少年の治療法を探していました。WSHと学校は、裁判所に対し施設内処遇を命じてもらうよう要請するために警察および福祉サービス局と協力しました。あらゆる調査機関が提出した情報によって、子供が性的および肉体的虐待の犠牲者であったことが裏付けられ、その子供は病院で入院治療を受けることになりました。この事例では、WSHと児童福祉サービス局（ワシントンD.C.の学童の精神保健を扱うために設立された機関）は、動物保護調査員の報告書から、家庭内暴力を受けているために、自分でも暴力的になっている青少年を識別し、心理学者やソーシャルワーカーの適切な介入を求めるために協力関係を結びました。

組織間連合がどの程度成功しているかは、具体的な目標をどれほど達成しているかでもわかります。異なる機関での正式な合意は困難なので、あらゆる調査機関の代表者の間でニュースレターの配布、ランチミーティング、定期的なミーティングなどを通して、非公式に協力してゆくことで、認識は高まり、クロスレポートが推進されます。

### 協力して暴力とたたかう

あらゆる暴力をなくすために人々の協力を呼びかけることが、あなたが地域社会に貢献する最良の方法です。私たちは協力し合い、動物と人間を助けることができます。地域社会での組織間連合についての問い合わせ先は次のとおりです。

## THE HUMANE SOCIETY OF THE UNITED STATES

2100 L Street, NW, Washington, DC 20037

202-452-1100 • www.hsus.org

